

相談機関の認知度（質問：あなたは、次の相談機関をご存じですか）に係る推移

- ①平成24年度策定「自殺対策強化プラン」に係る調査以前については、「相談できる場所を知らない」に相当する選択肢が存在しないため、集計しなかった。
- ②平成28年度策定「自殺対策推進計画（第2次）」に係る調査については、「どれも知らない」と回答したものについて集計した。
- ③令和3年度策定「自殺対策推進計画（第3次）」に係る調査については、「相談できる場所を知らない」と回答したものについて集計した。

		②	③	③-②
全体		30.0	24.7	-5.3
男性		38.5	31.2	-7.3
女性		22.9	19.6	-3.3
男性	10歳代		28.2	
	20歳代	40.3	24.7	-15.6
	30歳代	53.3	35.0	-18.3
	40歳代	39.1	39.8	0.7
	50歳代	35.2	31.8	-3.4
	60歳代	35.6	30.7	-4.9
	70歳以上	35.5	28.9	-6.6
女性	10歳代		15.2	
	20歳代	32.0	26.8	-5.2
	30歳代	20.9	22.4	1.5
	40歳代	23.4	21.0	-2.4
	50歳代	20.5	15.6	-4.9
	60歳代	18.6	19.2	0.6
	70歳以上	26.5	17.5	-9.0

⇒全体として、認知度は上がっている（「知らない」が減っている）。

⇒性別で言うと、男性の認知度が低かったが、改善の度合いは大きい。

⇒30歳代男性の割合が高い（大幅に改善はしている）。

⇒40歳代男性の割合が高い（しかも悪化している）。

⇒50歳代男性の割合が高い（改善はしている）。

⇒60歳代男性の割合が高い（改善はしている）。

稼働年齢の男性をターゲットにすべき？

⇒30歳代女性に改善が見られない。

⇒60歳代女性に改善が見られない。

女性の中では、比較的若い層（概ね稼働年齢）をターゲットにすべき？